



平成26年
12月7日

拍江エコルマホール

午後零時30分～5時 (開場 正午)

フェスティバル終了後、出演団体自治体の特産品が当たるお楽しみ抽選会を開催
【同時開催】多摩川流域物産展(午前10時から拍江駅構内)



だんばしの獅子舞

丹波山村文化財保存会 (山梨県・丹波山村)



神楽

橋立神楽保存会 (山梨県・小菅村)



川井の獅子舞

川井八雲神社獅子舞保存会 (東京都・奥多摩町)



囃子

日野市祭ばやし連合会 (東京都・日野市)



武蔵国府太鼓

武蔵国府太鼓響会 (東京都・府中市)



山王下粉屋踊り

多摩市山王下粉屋踊り保存会 (東京都・多摩市)



囃子

金子囃子連 (東京都・調布市)



拍はやし

猪方はやし保存会 (東京都・狛江市)

第15回
多摩川流域
郷土芸能フェスティバル

多摩川をむすぶ、ふるさと芸能……丹波山村・小菅村・奥多摩町・日野市・府中市・多摩市・調布市・狛江市

【主催】多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会(府中市、調布市、日野市、狛江市、多摩市、奥多摩町、山梨県小菅村、丹波山村)、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京発・伝統WA感動実行委員会

【お問い合わせ】多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会事務局 狛江市市民生活部地域活性課内 TEL03-3430-1111



第十五回 多摩川流域郷土芸能フェスティバル

□出演団体プロフィール（出演順）

ささら獅子舞（丹波山村文化財保存会） 山梨県丹波山村

この獅子は今からおよそ750年ほど前、第88代後醍醐天皇の御代に下総の国の百姓、角兵衛によって編出されたものといわれ、角兵衛流獅子としてその名が残っています。以来、丹波山村の若者たちが、これを受け継いで今日に至っています。毎年7月の15日に近い土曜日・日曜日の両日に行われる祇園祭に各神社へ奉納する習わしになっています。

神楽（橋立神楽保存会） 山梨県小菅村

橋立の神楽は今から200年余り前のこと、この地区に疫病（赤痢らしかった）が大流行したとき、地区の人はあまりのことに占いをたてたところ、「氏神の八幡様境内の大きな松を伐ったので八幡様が怒りその罰である」ということでありました。そこで神様にお詫びし、お慰めするために神楽を奉納することになったと伝えられています。

川井の獅子舞（川井八雲神社獅子舞保存会） 東京都奥多摩町

尾張の国津島牛頭天王を川井郷に勧請した時、下総の国の獅子舞の祖、山崎角兵衛の子孫で山崎角太夫が武蔵の山、村の神事に法楽に芸能として、「ささら獅子舞」を伝授していました。川井郷の人々は除災招福、悪疫退散、五穀豊穡に恵まれる舞であることを信じ、伝授を頼み、祭礼の神庭で舞い立ったのが、川井の獅子舞の始まりと伝えられています。

囃子（日野市祭ばやし連合会） 東京都日野市

昭和58年に、日野市内囃子連の交流と相互協力に基づく伝統文化の継承と地域貢献、次世代育成を目的に、囃子連5団体により再結成されました。合同発表会の開催のほか、各種イベントに伴う出演依頼の調整等を行っている。基本的には笛1人、太太鼓1人、締め太鼓2人、鉦1人、および踊り手（おかめ、ひょっとこ、狐、獅子）により構成されている。

武蔵国府太鼓（武蔵国府太鼓響会） 東京都府中市

府中には各町会に五尺、六尺の大きくなり抜いた太鼓が二十数張あります。そんな太鼓の町、府中に郷土芸能として昭和五十七年に武蔵国府太鼓が創作されました。曲想は府中市の歴史、風土、自然を題材として小、中、大の異なった太鼓のリズムを組み合わせたアンサンブルで曲を構成しています。「響会」は昭和五十八年に結成された市民団体です。

山王下粉屋踊り（多摩市山王下粉屋踊り保存会） 東京都多摩市

粉屋踊りは、山王下出身の小泉丹次郎（明治5年～昭和16年）により山王下に伝えられました。昭和53年頃に活動を停止しましたが、市の要請により、平成8年に開催された富士見町（長野県）・多摩市友好都市締結10周年記念式典祝賀会において、「新川（手踊り）」、「伊勢音頭（手踊り）」といった粉屋踊りが復活、披露されました。

囃子（金子囃子連） 東京都調布市

金子囃子は、船橋流（世田谷区千歳船橋系列）の祭囃子で、明治28年当時の文献に神代村字金子の囃子連の世話人として、遠藤元治郎の名があり金子囃子連の創立者と言われています。昭和30年頃に途絶えましたが、昭和53年に伝統ある金子囃子を復活させようという機運が高まり、昭和54年に調布市郷土芸能祭ばやし保存会に加入しました。

おはやし（猪方はやし保存会） 東京都狛江市

狛江市の祭ばやしは、明治時代の中頃から盛んに演奏されるようになり、現在でも5か所で伝承され、後継者の育成に努めています。

猪方はやしは、各地の祭礼、祝い事に、獅子舞とともに招かれ、情緒ある笛の「ねじみ」に日本的な美しい詩情を奏でています。

※内容は変更になる場合がございます。

□東京文化発信プロジェクトとは

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が、芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施している事業です。多くの人々が文化に主体的に関わる環境を整えるとともに、フェスティバルをはじめ多彩なプログラムを通じて、新たな東京文化を創造し、世界に発信していきます。

<http://www.bh-project.jp/>

